

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第23区)

東京都選挙管理委員会

消費税 廃止をめざし
いますぐ **5%**に
年12万円の減税効果
インボイスは廃止

富裕層と大企業に課税を
Tax the & rich
large company

暮らすに **ブレずに暮らし**



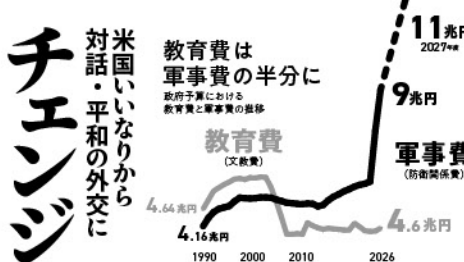
池川 友川
いけがわ ゆういち

暮らしが苦しいのは、あなたのせいではありません。働く人が生み出した「富」が一部の企業・超富裕層に集中しているからです。「富の一極集中」をただし、賃上げや減税、教育や社会保障を支える——これこそ政治の役割です。日本共産党は30兆円の財源を提案しています。企業・団体献金も政党助成金も受け取らない、クリーンな日本共産党。政治をもとから変えるために、力を合わせましょう。

大企業・富裕層の大もうけを
給料アップに

ミサイルよりも暮らしに **軍事費増税は反対**

5年で4.3兆円の軍事費——米国・トランプ政権の求めで、さらに増やす可能性も。しかも、その財源として所得税の増税を計画しています。ミサイルよりも暮らしに予算を！



公共交通の充実
バス減便を解消へ運転手の確保を支援
バス・電車の子どもの料金を18歳まで拡大

ジェンダー平等
男女賃金格差をなくす
選択的夫婦別姓と同性婚の実現
性搾取ゆるさない、脱性売買支援

ケアを大切にする
労働時間の短縮
ケア労働で働く人の賃上げ
医療・介護を充実する

教育無償化・充実
大学の学費半額、入学金廃止
返済不要の奨学金の充実
修学旅行、制服などの無償化
学校統廃合はやめ、少人数学級
不登校への支援、子どもの権利

原発ゼロへ
再稼働反対、化石燃料からの脱却
省エネ・再エネをすすめる

家賃減税 固定資産減税

比例は **日本共産党**

I am **ひとりひとりが日本**

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しめ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする
の柱
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず **減税**
減税と社会保障の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う **“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくりまします。

2 日本人を守り抜く
の柱
～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して頼ることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む
の柱
～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき **月10万円**
0～15歳の子供一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくりまします。

8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は **参政党**

とお書きください。

参政党の政策は
こちらの特設サイトから！

舟見ゆうき (40歳) プロフィール
町田市在住。富山県出身。國學院大学法学部卒。エンジニア勤務。国の未来を案じ利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がない自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補を決意。



舟見 ゆうき
ふなみ ゆうき
参政党公認

元テレビ朝日 アナウンサー
闘う、政治家。

プロフィール
1980年12月8日生
日本大学法学部法律学科卒業(岩井奉信ゼミナール「政策決定過程論」)。米ジョージタウン大学 日米リーダーシッププログラム 修了。東京都議会議員3期12年任期満了で卒業。都議会自民党政調会長、都議会予算特別委員長、東京都医療審議会委員、東京都私学助成審議会委員などを歴任。
都議時代
※首都直下地震の備えや防災課題を発信。マンション防災の対策を率先して提言。
※都立学校の国際教育改革、幼児教育の重要性を訴える。
※コロナ禍において、東京都の医療供給体制の課題に取り組む。
(過去の出演メディア)
テレビ朝日「ワイド! スクランブル」コーナー MC
TBS「ひるおび」や東京MX「田村淳の訊きたい放題」、ABEMA「ABEMA Prime」、YouTube「ReHacQ」などに出演歴。

川松真一候補の理念を高く評価し、強く推薦します！
内閣総理大臣 高市早苗
防衛大臣 小泉進次郎

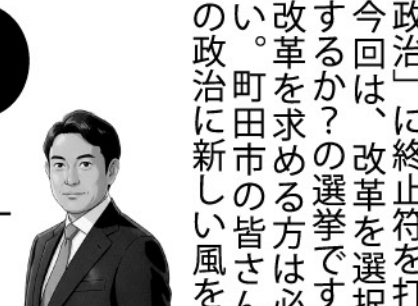
高市総理と新しい風を

1. 使えるお金を増やす
責任ある積極財政政策で減税や大幅な制度改革
日本版 DOGE による無駄の排除など

2. 世界から尊敬される日本を取り戻す
人間性、産業文化などで世界が憧れる国づくり

3. 若者世代への力強い支援
稼げる環境、出産・子育てができる環境、教育費の負担軽減、住宅確保支援策など

4. 国政の力で、町田を No.1 の都市へ
多摩都市モノレール町田延伸へ早期着工
南町田駅をつなぐ新交通 町田、鶴川、相原、各駅前整備の支援強化



「収入を増やし、負担を減らす。」財源を示し、責任ある経済政策を。
1 今年の秋から恒久的な「食料品消費税ゼロ」実現。
2 現役世代の「社会保険料の低減」。
3 社会保険料負担で手取りが減る「130万円のガケ」解消。
4 減税と生活支援の二刀流「給付付き税額控除」創設。
「核なき世界」を目指し、非核三原則を堅持、
5 専守防衛を守り、積極外交・現実的な安全保障政策を。
6 金権・裏金・脱税を許さない「企業・団体献金の規制強化」。
家賃補助/奨学金減税/インボイス廃止/最賃1,500円/教育と次世代成長産業への投資とDX推進/NISA減税/政府系ファンドの創設/教育の無償化拡大/出産費用無償化/障がい児福祉所得制限撤廃/選択的夫婦別姓導入/ベーシックサービス充実/エッセンシャルワーカーの処遇改善/原発に依存しない社会を中長期的な視点で実現/インターネット投票の導入

日本が大きく変わる最後のチャンスです。
高市早苗政権は「失われた30年」を突破する力を持っており、私もその先頭に立って、新しい日本の政治を創るという使命感に燃えています。
本来、政治家は「日本国民の生命と財産を守り抜く」はずなのに、実際は政治屋ばかりの世の中です。キープ局アナとして、都議会議員として、私は一環して政治屋一掃をテーマとしてきました。
これまでも刷新を訴えてきた私こそが、「古い政治」に終止符を打つと自負しています。
今回は、改革を選択するか？現状維持を選択するか？の選挙です。
改革を求める方は必ず私に1票を投じて下さいます。町田市の皆さん、心を一つにして、日本の政治に新しい風を吹かせましょう！



川松 真一朗
かわまつ しんいちろう
自民党

町田生まれ町田育ち

■1979年8月5日 町田市生まれ 町田市在住
■富士幼稚園 卒園 ■桐蔭学園小・中・高・大 卒業
■北京大学 留学
■中央大学 卒業
■会社経営 元役員
■第50回衆議院議員選挙111,851票 3期目当選
■前・立憲民主党代表補佐・副幹事長・政調副会長・青年局長・都連選対委員長

いま日本を動かす
中道改革連合 共同代表 野田佳彦 斉藤鉄夫

officeshunsuke2012@gmail.com i-shunsuke.com
i-shunsuke.com shun76450
中道改革連合

生活者ファースト

「収入を増やし、負担を減らす。」財源を示し、責任ある経済政策を。
1 今年の秋から恒久的な「食料品消費税ゼロ」実現。
2 現役世代の「社会保険料の低減」。
3 社会保険料負担で手取りが減る「130万円のガケ」解消。
4 減税と生活支援の二刀流「給付付き税額控除」創設。
「核なき世界」を目指し、非核三原則を堅持、
5 専守防衛を守り、積極外交・現実的な安全保障政策を。
6 金権・裏金・脱税を許さない「企業・団体献金の規制強化」。
家賃補助/奨学金減税/インボイス廃止/最賃1,500円/教育と次世代成長産業への投資とDX推進/NISA減税/政府系ファンドの創設/教育の無償化拡大/出産費用無償化/障がい児福祉所得制限撤廃/選択的夫婦別姓導入/ベーシックサービス充実/エッセンシャルワーカーの処遇改善/原発に依存しない社会を中長期的な視点で実現/インターネット投票の導入

「収入を増やし、負担を減らす。」そんな経済政策が必要で、経済の好循環、厚層の中間層をもう一度取り戻し、日本を新しいステージへ。私は挑戦し続けます。
「人々を苦しめる」を大切に、一人一人の「収入を増やし、負担を減らす。」そんな経済政策が必要で、経済の好循環、厚層の中間層をもう一度取り戻し、日本を新しいステージへ。私は挑戦し続けます。

国政に送っていただき3期8年。
駅頭に立ち続け、地域を歩き、国民生活の切実な厳しさや政治への憤りなど敏感に感じながら活動してきました。直近の衆参選挙で少数与党となり、本予算は29年ぶりに、補正予算は戦後初めて修正され、野党の強い要求によってガソリン暫定税率廃止や103万円の壁の引き上げなど、政策実現を軸に、政治が大きく変わりはじめました。日本には、長らく経済成長が来ず、賃金が上がらず、非正規雇用や貯蓄ゼロ世帯、過労死や自殺者も依然多く、円安物価高で倒産の数も増え、国民生活も厳しくなっています。失われた35年は、自民党による「古い政治」利権や既得権など中心に投資と分配する先を誤り、新たな産業も育たない。そんな悪循環を本気で変えたいと思います。
「人々を苦しめる」を大切に、一人一人の「収入を増やし、負担を減らす。」そんな経済政策が必要で、経済の好循環、厚層の中間層をもう一度取り戻し、日本を新しいステージへ。私は挑戦し続けます。



伊藤 俊介
いとう しゅんすけ
中道改革連合 46歳

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
なお、投票所入場券がなくても、選挙人名簿に登録されている本人であることが
確認できれば、投票が可能です。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第23区に属する区域

◎町田市の全域

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載